

金属鉱床のできかた

母岩→熱水による抽出→沈澱・濃集→保存・・・鉱床形成
沈澱する場所：地下の通路（→鉱脈）あるいは海底熱水噴出口
（→海底熱水鉱床）

岩石から金属成分を溶かし出す

・・・海水中の SO_4^{2-} が還元されて生じる HS^- イオンや、
 Cl^- イオンが重要な役割（錯イオンの形成）

熱水からの沈澱：温度低下、あるいは pH の上昇で溶解度低下
いろいろな金属鉱物： CuS 、 PbS 、 ZnS 、 FeS_2 ・・・

硫黄が含まれる → 金属単体を取り出す際に、気体の SO_2 が大量
に生じる・・・大気汚染、酸性雨の原因になる

石炭、石油の燃焼でも SO_2 （二酸化硫黄）を生じる。

海には大量の硫酸イオン・・・海に流れる分には汚染にならない